



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

## THE YMEN'S CLUB OF OSAKA

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER

Dojima Grand Bldg., 1-5-17

Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN

PHONE (06)344-1717

# CENTENNIAL

OCTOBER 1991. vol. 3

The Service Club to the YMCA

Chartered September 25, 1982

### MOTTO (1991~1992)

I P Y's Men and Y's Menettes ... Let's Give ...  
ワイズメン・ワイズメンネットの皆さん ... ささげよう今こそ ...

A P Help unfortunate neighbors with love by leading frugal life.  
つましい暮らしから 今こそ愛の手を

R D Let's Give Dedication to YMCA. 今こそY M C Aに献身を

D G , C P 『 楽しもう ! ワイズの義務を 』

月間強調テーマ 『 I B C - Y E E P 』

### 10月の聖句

「このように、わたしたちは与えられた恵みによってそれぞれ異なった賜物を持っているので、もし、それが預言であれば、信仰の程度に応じて預言をし、奉仕であれば奉仕をし、また教える物であれば教え、勧めをする者であれば勧め、寄付する者は惜しみなく寄付し、指導する者は熱心に指導し、慈善をする者は快く慈善をすべきである。

(ローマ人への手紙12章6~8節) 田中穣二君撰

### 聖句角争言兑

教える人が知的であるとか、施しの出来る人は金持だから偉いとか、リーダーシップを持つ人が優秀なのだとかいいうのは、人間の側の判断で、才能にちがいがあるのは、神が個人個人に異った賜物をされたということにすぎず、それに優劣をつけるのは、神の意図のわからない人間の判断にすぎないのである。 田中穣二

Happy Birthday to following people .....



10月お誕生の方々

山村メネット：9日：藤本メネット：20日

秋月メネット：28日：湯浅君：31日

今月の例会当番 = 第3班 会場準備、後片付け等宜しく  
平田君・湯浅君・伊藤君・掛江君・秋月君

### 10月第1例会

日時 1991年10月16日(水) 6:30~8:30 p.m.

会場 YMCA国際社会奉仕センター

司会：掛江康一君

1. 開会点錠：堀利満会長
2. ワイズソング：一 同
3. 聖句朗読：平田雅利君
4. ゲスト紹介：堀会長
5. 日々の糧及び黙祷：一 同
6. 晩餐：一 同
7. 矢部憲樹君入会式：堀会長
8. 卓話：関西学院院長  
宮田満雄氏
9. IBC・YEEPについて：黒田巣之君
10. お誕生お祝い：一 同
11. ニコニコ献金：ドライバー
12. 委員会・役員会報告&YMCAニュース
13. 閉会点錠：堀会長

宮田満雄氏の略歴ご紹介 1933年ソウル市に生れる。

1956年、関西学院大学文学部英文学科卒。卒業後、同学院高等部から教職生活に入られ、甲南女子大を経て現在関西学院大学社会学部教授。また、84~89年には同大学学生部長、89年以来同学院院長。併せて、学生時代から始められたYMCA奉仕活動では、国内・外同盟の要職を歴任される。1988年以来神戸YMCA理事長。

## Hawaii Nuuanu便り

谷川 寛

†香港訪問の後大阪に立寄ったヌアヌ一行を代表して LARRY HIRANAKAさんから礼状が到着しました。

センチュリークラブでの歓迎レセプション、ホームステイ、メネットによる日本食昼食会、大阪クラブホストのハワイアンナイト...いずれも大変楽しい一時を過ごさせて頂いたこと、当クラブの皆さんとのHospitalityに心から感謝するとの事でした。

†上記ハワイのLARRY HIRANAKAさんが RDとしては最高栄誉である Henry Grimes Award を受賞されました。兄弟クラブのメンバーとして、深甚なる祝意を表したいと思います。

---

**LARRY HIRANAKA  
RECOGNIZED FOR HIS  
EFFORTS AS HAWAII RD**


---

**LARRY HIRANAKA was recognized for his outstanding performance as the HAWAII RD with the 1990-91 Henry Grimes Award as the Outstanding Regional Director in the U.S. Area - the first??? for a Hawaii RD. ... Congratulations, Larry!**

---

†ハワイYMCAと大阪YMCAの交換プロジェクトで、7月に来日したSteve Kranzさんはヌアヌのメンバーですが、大阪訪問の様子をクラブのブルティンに次のように書いています。乞ご一読。

STEVE KRANZ just took a group of Exchange students from the Atherton YMCA to the Osaka YMCA English Speaking School and homestayed with Yumi and KAN TANIKAWA Of The Osaka Centennial Club and played tennis and did some grocery shopping with Yumi and enjoyed being a member of Tanikawa home. He then spent the next day with the KATUO SATOH family, did some sightseeing and even hit golf balls at a double-decker driving range. He had a very memorable weekend in Osaka.

## 『IBC/YEEP強調月間に寄せて』

黒田 崑之

10月はIBC/YEEP事業の強調月間です。私は本年度の日本区事業主任として、次の点を特に考えて頂きたいと提唱しております。即ち、

①IBCについては、双方のクラブ、会員同士の懇親の機会に終らせず、IBCを通じ相手クラブが所在する町のYMCA、乃至は地域社会に貢献する奉仕活動を協力して行うこと。トライアングルを結ぶ場合、先進クラブのA、B両クラブが、もう一つの(発展途上の)Cクラブを援助するという、本来のあり方を推進する等です。

②YEEPでは、現在外国から4名の交換学生が日本に滞在していますが、これは近年とみに高まっている海外ワイスの日本ワイスに対する期待を示しており日本のワイスとしては、国際貢献の見地から今後共財政的にも組織的にも受入態勢を整えて行きたいというのが主眼です。

この観点から、先日の香港ミーティングを考えてみると、交歓の機会が与えられ大層楽しく過ごさせて頂いたのは確かですし、また、その為にお世話を頼った方々には大変感謝せねばならないと考えております。

他方、昨年度ボヒニアクラブが開催した「YMCA応援目的のダンスパーティー」に対し、我がクラブがUS\$200を贈った経緯から考えても、会員同士の懇親会に留めず(26名も参加したのですから)香港のYMCAを訪問したり、YMCA関係者との懇談等が行われていたら、一層素晴らしいものになっていたのにと、いささか残念に思っています。

このように申し上げると、理想を追い過ぎるといわれるかも知れませんが、ワイスの入会式の際に唱えられる「ワイスメンは理想主義者であること。」という言葉に免じてお許し願いたいと思います。

現に高槻クラブが「高槻まつり」に参加して得られた収益を、IBCを結んでいるマニラクラブを通してビナトゥボ被災者に送ったり、京都のウイングクラブでは、IBCを結ぶ為に会員がインドのランチクラブを訪問した際には施設を訪ね、収容されている子供達と交歓。また、YMCA病院建設資金の一部として寄付を行い、その後も継続的に支援する為にとインド基金を作っている等々の実例もある事ですから....

## “世界Y M C A大会”から帰って 鈴木謙介

Renewing God's World-Together. “共に築く創造の世界”の標題の下に、世界Y M C A大会がソウルヒルトンホテルを会場として、8月23日～29日に開催されました。日本から138名、そのうち大阪Y M C Aから35名も出席、総数832名の中日本一位、韓国二位、米国三位（76名）という数は、過去の事を考えると昔日の感がありました。

古い友人も多勢顔を見せ、新しくはソ連、ラトビア、チェコスロバキア、ルーマニア、南アフリカなどの代表は新しく出来たY M C Aの友でした。

ソ連からはワイズメンズクラブが新しく創立されたことを知らされました。

韓国ワイズ有志のお計らいで、一夜ワイズメンが招かれ、60名程が出席。4人のP I P、現I PそしてS. G. イングバー・ワリンも出ていました。

イングバーはワイズのオフィスから、この大会の準備・進行に大きな責任を果しており、ワイズメンとY M C Aの関係の好模範を示していました。

日本から、今回の様に若い女性会員、青年会員が多勢出たのは初めてで、世界全体ででも女性と青年の発言・主張が顕著だったのは嬉しいことでした。

我がクラブの谷川君は、アジアカウンシルの代表として活躍され、私は“他宗教との対話”というフォーラムに数多く参加しました。

Y M C A協力会員の集いのお知らせ  
日時 10月19日（土）18:00～20:00  
会場 大阪Y M C A会館 2Fホール  
内容 \* 古谷 充 Jazz Concert  
\* 抽選会 留学生奨学金のために  
小さな力を集めよう  
料金 \* ¥ 2,000（食事代）各Y M C A窓口  
\* センティナルワイズの方は  
堂島ランゲージ・センター  
岸川連絡主事までお申込みを



## 9月出席状況

第1例会出席会員=19名、メネット=8名  
ゲスト=3名

第2例会出席会員=13名、（内MU=1名）  
メネット=1名

※出席率=77%（前月=70%）会員数=35名  
9月は中西部会出席のMU多く（6名）出席率向上。  
また、香港在勤の藤原正巳君が香港ワイズの例会に出席、下記の通り出席カードを送って来られました。

Y'S MEN'S CLUB OF HONG KONG  
VISITING Y'S MAN  
M. FUJIWARA  
of OSAKA CENTENNIAL Club

WE WELCOME YOU

to our regular meeting today

President Hon. secretary (会長サイン) ←  
Date 12. 9. 91

I have today attended the regular  
Meeting of the Y's Men's Club of  
Hong kong

Signature (藤原さんサイン) ←  
(Visiting Y's Man)

どちらも  
読めない

## ※藤原さんのコメント

鈴木さんのご紹介で当クラブの例会に出席致しました。会員は二代目の若い人が多く、出席者（30数人）の平均年齢は40歳位で、週一回昼休み時間を利用して例会が開かれています。本日は政治・経済問題を中心として気鋭の若手学者をスピーカーに招き、大変活発な質疑応答があり、実り多い例会でした。

## ■第4回ワイズ中西部合同ゴルフコンペ

とき=11月27日（水）、ところ=小野東洋G. C.  
ご希望の方は幹事の大阪クラブ尾和信孝さん迄お申込みを

# THE CENTENNIAL

## - 9月BF報告 -

### \* 切手提供者

足立君 \* 伊藤君 \* 桂君(元)  
黒田君 \* 佐藤君 \* 柴田君  
杉浦君 \* 鈴木君 \* 隅田君  
田中君 \* 谷川君 \* 津田葉君  
平田君 \* 福永君 \* 藤本君  
森メネット \* 山田君 \* 山村君  
横山君 \* 秋月君

本 月	切手 ボイド 現金 ボイド	累 計	切手 ボイド 現金 ボイド
	2,548 pts. 0 pt.		10,680 pts. 0 pt.

### 元貢引長ろう BF 津田葉清政

あなたは覚えていますか？BF(ブザーフッド)目標を。ワイスメン1人が集める使用済み切手の年間目標は4000ポイント。これは大型切手にして400g外国切手で1kg、小型切手の2kgに相当します。

切手丈では集めるのが大変ですから、現金でも参加出来ます。現金で参加の場合は1円=1ボイドです。

11月はBF強調月間です。出遅れているあなた。

さあ！ 元貢引長りましょう。

## 第47回日本区大会予告 (第二報より)

☆時=1992年6月13日(土) ☆会場=九段会館  
☆フェローシップパーティー=ホテルグランドパレス  
☆登録費=メン・メネット：5,000円、コメット：無料  
☆フェローシップパーティー会費(フードリンク制)

=メン・メネット・高校生以上のコメット：13,000円

中学生以下のコメット：無料

☆登録手続き=次の第三報にて個々に発送予定。

☆宿泊・交通=近畿日本ツーリストに一任のこと。

☆事務局=東京グリーンワイズメンクラブ

☎03-3293-7011 FAX03-3293-7012

## - 10月第2例会 (兼役員会) -

日時：1991年10月23日(水) 6:30～8:30 p.m

会場：Y M C A国際社会奉仕センター

『クラブ』の動きを良くご理解頂くために、第2例会へのご出席を(MUに限らず)お待ちしています。

## 第1回メネット会報告 堀新子

本年度初のメネット会を8月28日(水)午前10時から平田メネットのお宅で開催しました。前年度を凌ぐ活動展開をと話合いましたが、私が仕事を持っています為、皆様方のご期待に沿えるかどうかを不安に思っていました所(前会長)副会長の福永メネットに強力なお手助けを願えることになりました。

私としましても精一杯努める積りではございますが至らぬ所はお許し頂きたいと存じます。

メネット会に続いて中西部会のお土産用のタイルのデコバージュ作りをしました。平田様からタイルを沢山提供して頂き、絵や写真は皆様の持寄りで、素敵なプレゼントが90余も出来上りました。

9月14日(土)の中西部会にご出席のメネットにお渡し出来、また喜んでも頂きました。

8/30出席者=伊藤、佐藤、柴田、隅田、田中、谷川、平田、福永、森、山村各メネットと中村様の2人のお嬢さん&堀。

## 9月第1例会報告

† “ヴォーリズの建築”と言う題で、VORIES建築事務所長矢野義氏に今月の卓話をお願ひしました。

25歳で来日、200余の教会建築を初め、学校百貨店から個人住宅に至るまで、合計2000にも上る建物を日本に残された上に、理想郷を目指して近江兄弟社を作り、また、伝道にも力を尽くされる傍ら、賛美歌236番や同志社のカレッジ・ソング作曲者であり、オルガンの名手でもあったスーパースター=W. M. ヴォーリズ氏の多方面に亘る業績を、建築中心にスライドを見せて頂きながらお話を伺いました。クラブ員の中に生前のヴォーリズ氏と触れ合いのあった者もあり、全員感謝、感激しつつ熱心に拝聴しました。

† 前以ての話通り、ニコニコ献金をY M C Aの雲仙被災者募金にとの事で、今月は3万4千5百円もの額になり(面目が立ち?)ました。

† 留学生エイドバザーは、11月16日(土)に開催されることとなり、岸川連絡主事から協力の要請がありました。詳細は11月ブルティンに掲載予定ですが、例年とは違った趣向を考えるとの事です。